施 策 評 価 シ ー ト

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 子ども家庭課

施策名	05 子育て支援
政策名	地域全体で「人」を支える
施策がめざす将来の姿	・地域全体で子育てを支援する仕組みや、多様な保育サービスにより、安心して子育てしています。
	・子育て家庭の心理的・経済的負担が軽減され、子どもが健やかに育っています。

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和９年度目標		
子育て親子の交流ができる集いの場の利用者数	人	43,000	83,000		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	52,289	65,894	78,692		

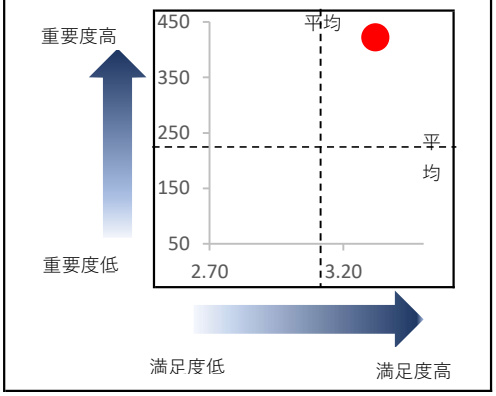
3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和7年度
422

満足度（満足している市民の割合）／単位（%）		
令和6年度	→	**令和7年度**
89.9		92.8

※増減（→）の基準は３ポイント以上とする

R7重要度・満足度（他の施策と比較した位置）



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

少子化の進行、未満児における就園率の高まりなどの傾向を踏まえ、多くの既存事業において利用児童者数の減少が見込まれます。児童の成長段階に応じた必要で、丁寧な子育て事業は継続しつつ、有効性及び効率性を高める見直しも実施していく必要があります。具体的には、今後の急激な児童数減少を見据え、公私立保育施設の適正化を着実に進めるために私立保育所特別保育及び公立保育所特色ある保育等について必要な事業を進めます。

また、令和10年度に供用開始を目指している全天候型屋内遊び場整備事業については、市民意見を効果的に反映させながら着実に進めるとともに、利用対象者が重複する児童センター運営事業、子育て支援拠点事業などについて、利用者見込み数などに基づき効率的な運営とするべく見直しを進めます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに〇、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：重度心身障がい児手当等給付事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
5,585	交通遺児手当	→	→	こどもが安定した生活を送るため、経済的支援を継続します。	
	重度心身障がい児手当	→	→		

事務事業②：子育て支援拠点事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
21,773	子育てサロン	→	→	利用者数の推移をみながら有効性と効率的を考慮した運営を目指します。	
	せきっこひろば	→	→		

事務事業③：託児ルーム「あゆっこ」運営事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
15,375	託児サービス運営	→	→	利用状況をみながら効率的な運営を目指します。	△

事務事業④：子育て支援サービス事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
871	ファミリーサポートセンター相互活動補助	↘	→	利用状況をみながら効率的な運営を目指します。	△
	子育て世帯支援（スタッフ派遣）	→	→		

事務事業⑤：ちびっこ広場運営事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,814	ちびっこ広場整備補助	→	→	補助制度を効果的に利用していただくことにより、各地域の適切なちびっこ広場整備を進めます。	

事務事業⑥：こども家庭センター事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
29,448	家庭児童相談事業	→	↗	不登校児童生徒に対する居場所づくりや増加傾向である発達相談に対応していくため、必要な体制を拡充します。	○
	発達相談支援事業	→	↗		

事務事業⑦：ひとり親生活安定支援事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,943	高等職業訓練促進給付金	→	→	こどもの健やかな成長のため、ひとり親への必要な支援を継続します。	
	養育費公正証書作成補助金	→	→		

事務事業⑧：子育て応援せきｐａｙ事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
291,603	せきっこ未来応援券事業	**廃止**	**廃止**	子育て支援として給食費無償化へ転換したことに伴い廃止	▲

事務事業⑨：病児・病後児保育事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
21,559	病児・病後児保育（市内）	↗	→	家庭と仕事の両立に対応できるよう継続実施します。	

事務事業⑩：重層的支援体制整備事業（地域子育て支援拠点）

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
13,492	地域子育て支援拠点事業	↗	→	特に未就園児の家族に対する支援体制を維持する必要があるため、継続して実施します。	

事務事業⑪：私立保育所特別保育事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
74,215	特色ある保育事業	→	→	公立保育所の適正化を着実に進めるため、民間保育施設が低年齢児の受入枠を拡充できるよう、必要な支援を推進します。	○
	低年齢児保育促進事業	↗	↗		

事務事業⑫：公立保育所特色ある保育事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,070	園外保育事業	→	→	公立保育所の特色として継続して実施します。	○

事務事業⑬：母子寡婦貸付金事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
0	母子寡婦貸付金事業	→	→	事業周知に努めます。	

事務事業⑭：子どもの居場所・子ども食堂支援事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,737	学習支援事業	→	→	多様なこどもの居場所づくりとして、利用者数に着目しながら効果的・効率的な運営を目指します。	
	子ども食堂支援事業	→	↗		

事務事業⑮：私立幼稚園運営事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
27,623	幼稚園教諭定着支援事業	↘	→	認定こども園となる園が1園あり事業費は減少します。子育て世帯のニーズに応えるため、給食費の無償化による経済的支援及び幼稚園教諭確保のための支援を実施します。	
	給食費補助事業	↘	→		

事務事業⑯：全天候型屋内遊び場施設整備事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
19	屋内遊び場施設実施設計	→	→	実施設計及び遊び場設置工事を着実に進めます。	○

事務事業⑰：高等学校就学準備等支援金給付事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
24,130	高等学校就学準備等支援金給付金	→	→	こどもの健やかな成長のため、子育て世帯の経済的負担を軽減します。	

事務事業⑱：児童センター運営事業

R7決算額（千円）	重点化(縮小)する細事業（主なもの２事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
33,416	わかくさ児童センター運営	↘	↘	全天候型屋内遊び場施設整備事業のため、１０ケ月ほど施設を休館するため、必要な予算縮小を行います。	△